



### 安全上のご注意

電動リールをご使用にあたり注意していただきたい大切なことが記載されています。ご使用前に必ず、お読みいただくようお願い致します。

#### ●マークについて

この記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くに、具体的な禁止内容を表示します。

この記号は「注意すべきこと」を意味しています。この記号の中や近くに、具体的な注意内容を表示します。

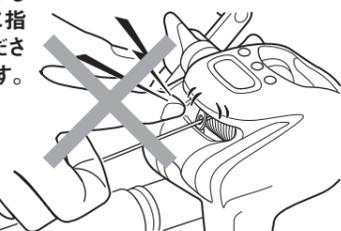
この記号は「しなければならないこと」を意味しています。この記号の中に、具体的な指示内容を表示します。

### 警告

記載事項を無視して、誤った取り扱いをすると、生命に関わる障害・重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

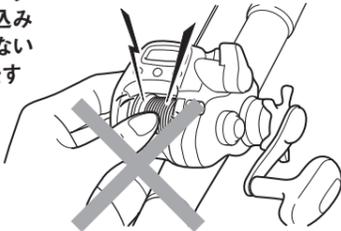
●糸をスプールに平行巻きにするレベルwindと本体の間に指をはさまれないようご注意ください。けがをする恐れがあります。

接触注意！



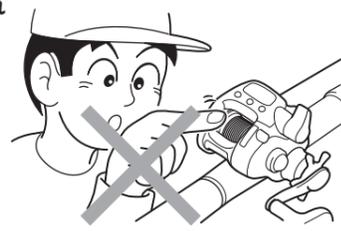
●糸送り(モーター作動)中にクラッチをONにすると糸を巻き込みます。その際は指をはさまれないようご注意ください。けがをする恐れがあります。

接触注意！



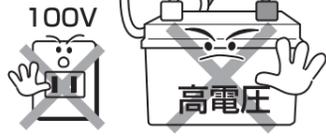
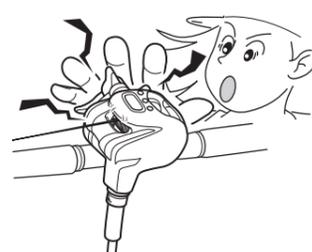
●お子さまが使用する時は、回転部やスキマに手をはさまれないよう、付き添いの保護者の方は十分ご注意ください。

取扱注意！



### 警告

●バッテリー、船電源などを使用する場合は、所定電圧以外を使用しないでください。所定の電圧以外を使用すると、電動リールが異常発熱し、手をヤケドしたり、ICが故障したりする恐れがあります。家庭用(交流)電源にはつながないでください。回路がショートし発煙・発火する場合があります。



使用の禁止！

●電動リールを使用されると微弱な電波が発生し、補聴器・ペースメーカー等の医療機器が誤作動したりするなど影響を与える場合があります。特に心臓ペースメーカーをご使用されている方が電動リールを使用されると、動悸、目まいが起こる場合がありますので、本製品のご使用前に必ず当該各医用電気機器メーカー、もしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



取扱注意！

●ハーネスなどで電動リールを体に固定するのはおやめください。大きな魚により、海水へ引き込まれるなど、生命身体に危害が及ぶ恐れがあります。



使用の禁止！

●幼児の手の届く所では保管、使用はしないでください。



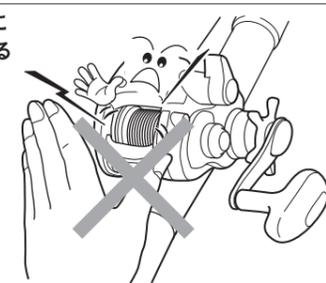
保管注意！

### 注意

記載事項を無視して、誤った取り扱いをすると、けがや物的損害を負う可能性が想定される内容を示しています。

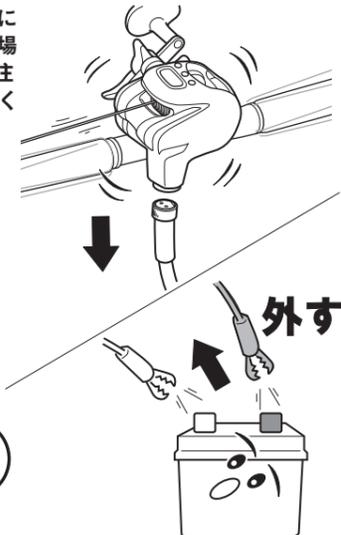
●駆動しているとき、駆動部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。

接触禁止！



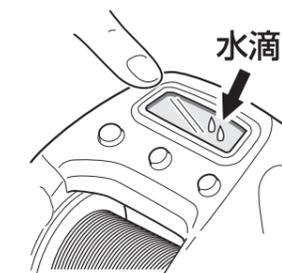
●何らかの異常で釣りの最中にモーターが回り放しになった場合は、指をはさまれない様、注意して、直ちに電源を外してください。

電源を外す！



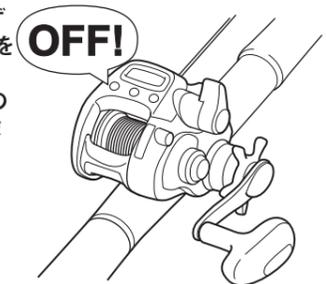
●液晶中に水滴が見られる場合、モーターの回り放しなどICが故障して異常動作をすることがあります。すぐにご使用をやめて修理にお出してください。

使用の禁止！



●ドラッグ力を設定する際は、必ずその前に、電動自動巻き上げをOFFにしてください。手で糸を引いてセットする場合があるので、糸で手を切る恐れがあります。

電源を切る！



●糸が勢いよく出ているとき、または、糸を巻いているときに、糸をつかましないでください。糸で指を切ることがあります。

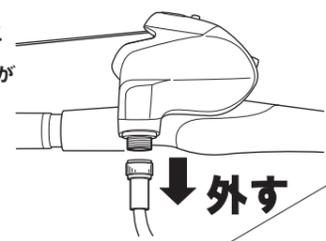
接触注意！



### 注意

●お手入れの際は、駆動を停止して、電源を抜いてから行ってください。不意に駆動して、けがをする恐れがあります。

電源を外す！



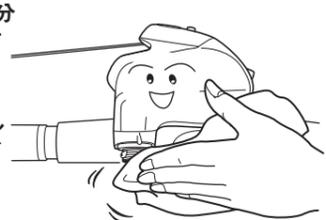
●屋内で糸を巻くときは、高速で行ってください。低速・高テンションで長時間かけて糸を巻くと、モーターが異常に発熱し発煙する恐れがあります。また、電動巻上性能が低下することがあります。

取扱注意！



●船上でコードの再接続をするときは、接続部に海水などの水分が付着していることがありますので、乾いた布でよく拭き取ってから、接続してください。そのまま接続すると、ショートして、感電・発煙・発火の恐れがあります。

取扱注意！



●使用状況や保管状況によって、コードが断線、ショートなどの故障を起こし、発煙・発火に至る場合があります。「コード取り扱い上のご注意」、「コードのお手入れのしかた」、「その他お手入れ上のご注意」を必ずお守りください。なお、コードの手入れは、電源を外してから行ってください。古いコードは断線、ショート等故障の原因となりますので、リールの性能を維持するためにも、2年での交換をおすすめ致します。

正しい取扱を！

